

The DENSO logo is written in a bold, italicized, red sans-serif font.

DENSO

Crafting the Core

2022年3月期 第1四半期 決算説明会

2021年7月30日
株式会社デンソー

2022年3月期 第1四半期決算のポイント

1. 売上収益は、車両販売の回復により、前年比で増収。
営業利益は、操業度益や、体質変革による採算改善効果などにより、前年比で増益。
2. 年間の業績予想は、見通しの難しい事業環境だが、第1四半期3か月の好調な業績を反映し、上方修正。
売上収益は5兆5,400億円、営業利益は4,400億円。
3. 株主還元として、1,000億円もしくは1,200万株の少ない方を上限とした、自己株式の取得を取締役会で決議。

2022年3月期 第1四半期 連結決算

() 内は売上収益比

【単位：億円、%】

	20/6期実績		21/6期実績		増減額	増減率
売上収益		7,651		13,569	+5,918	+77.3%
営業利益	(-)	△ 1,066	(7.9%)	1,072	+2,138	-
税引前利益	(-)	△ 922	(9.7%)	1,316	+2,238	-
当期利益 ^(※)	(-)	△ 901	(6.6%)	893	+1,794	-

(※) 親会社の所有者に帰属する当期利益

前提条件	為替レート	1ドル	107.6円	1ドル	109.5円	1.9円 円安	-
		11-0	118.5円	11-0	132.0円	13.5円 円安	-
		1元	15.2円	1元	17.0円	1.8円 円安	-
国内車両生産			130万台		189万台	+59万台	+45.9%
	海外日系車生産		190万台		442万台	+252万台	+132.4%
	(内、北米)		(49万台)		(128万台)	(+79万台)	(+163.9%)

DENSO
Crafting the Core

2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

2/10

<連結決算概要>

売上収益

1兆3,569億円 (前年比 +5,918億円 +77.3%)

営業利益

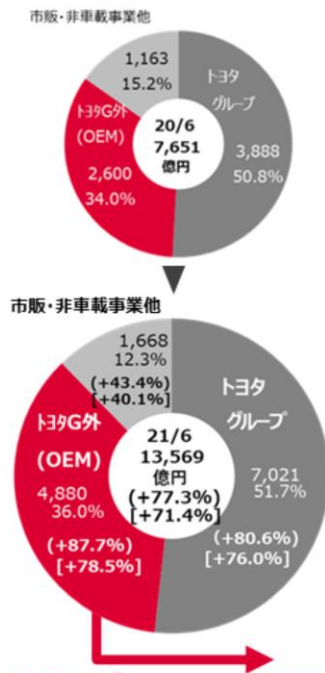
1,072億円 (前年比 +2,138 億円)

当期利益

893億円 (前年比 +1,794 億円)

2022年3月期 第1四半期 売上収益（得意先別）

【単位：億円】
 () : 前年比増減
 [] : 物量[△]-増減(為替除く)



顧客グループ	20/6 (億円)	21/6 (億円)	前年比増減 (%)	物量 [△] -増減 (%)
トヨタグループ	3,888	7,021	(+80.6%)	[+76.0%] * +9.1%
トヨタグループ外	2,600	4,880	(+87.7%)	[+78.5%] * △12.8%
その他	1,163	1,668	(+43.4%)	[+40.1%]
その他	1,515	1,515	(+98.3%)	[+87.0%]
VW・AUDI	151	151	(+61.5%)	[+45.4%]
日産	177	177	(+60.1%)	[+55.6%]
フォード	236	236	(+63.1%)	[+55.5%]
スズキ	247	247	(+120.2%)	[+114.9%]
現代・起亜	250	250	(+34.5%)	[+23.2%]
マツダ	255	255	(+115.8%)	[+113.3%]
SUBARU	262	262	(+112.1%)	[+110.5%]
GM	346	346	(+122.6%)	[+116.8%] * △24.7%
ステランティス	524	524	(+181.2%)	[+163.0%] * △21.6%
ホンダ	917	917	(+51.0%)	[+43.4%] * △14.0%

DENSO
Crafting the Core

2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
 © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

3/10

得意先別売上（現地通貨ベース） >

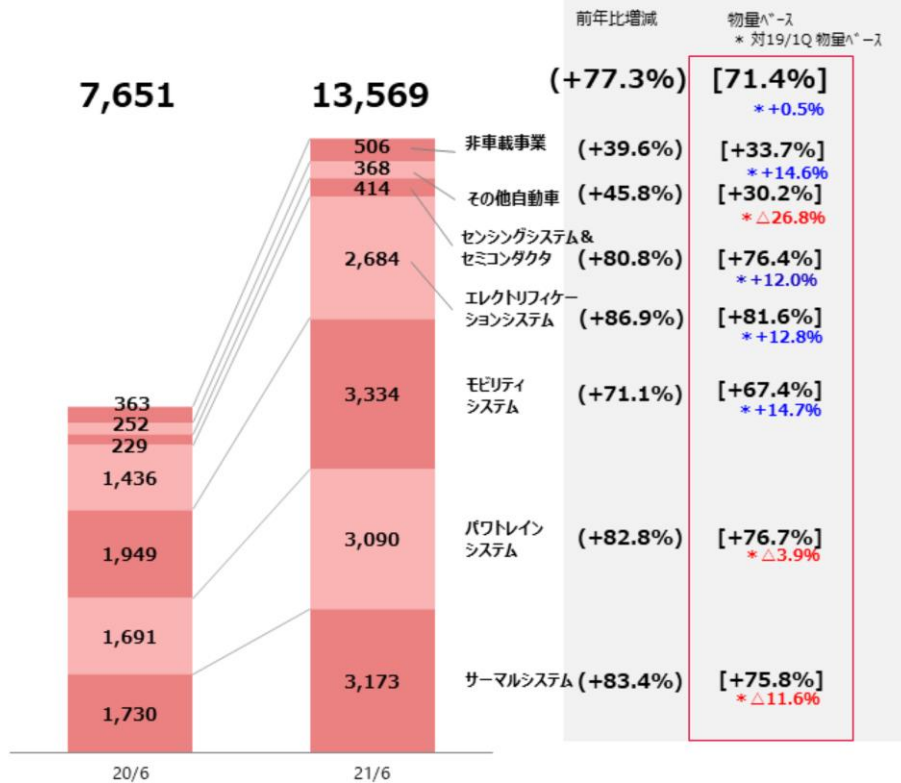
全ての得意先で、対前年で増収、
 新型コロナウイルス感染症影響前の2019年1Qと概ね同水準

トヨタグループ向け・・・コロナ影響からの車両販売回復、
 半導体不足の影響が比較的軽微、安心・安全製品の装着率増加
 などにより前年比 +76.0%、2019年1Q比で +9.1%

トヨタグループ外向け・・・前年比では+78.5%だが、
 半導体不足の影響により2019年1Q比では △12.8%

2022年3月期 第1四半期 売上収益 (製品別)

【単位：億円】



2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

4/10

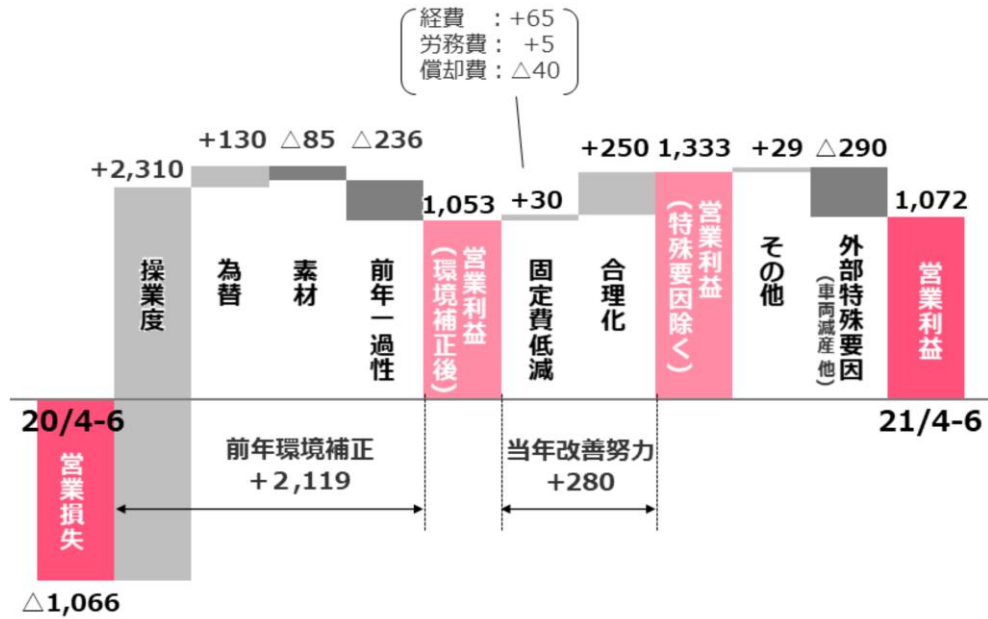
<製品別売上 (現地通貨ベース) >

すべての事業グループにおいて、対前年で増加

モビリティシステムではADAS製品、
エレクトリフィケーションシステムは、
日本や北米でのインバータの販売が増加

2019年比でもモビリティシステム、
エレクトリフィケーションシステム、
センシングシステム・セミコンダクタなどの
注力分野が増加

2022年3月期 第1四半期 営業利益増減要因（前年比）



< 営業利益の主な増減要因 >

プラス要因

- ・ 操業度 +2,310億円
- ・ 合理化 +250億円

マイナス要因

- ・ 半導体不足による車両減産などの外部特殊要因 △290億円

コロナ影響からの販売回復に伴う、操業度の良化、
 体質変革活動による固定費の低減や、
 生産性向上などの改善を実現し、
 1Q(4-6月期) としては過去最高となる大幅増益

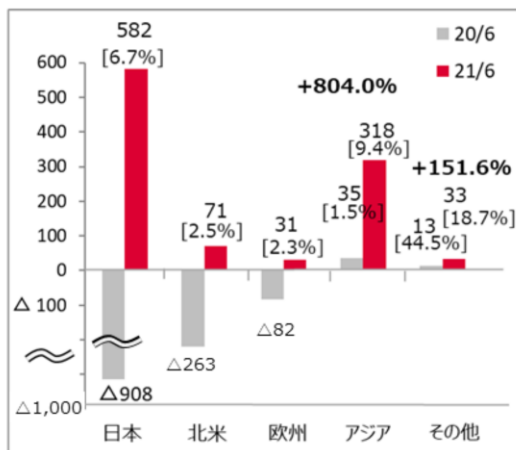
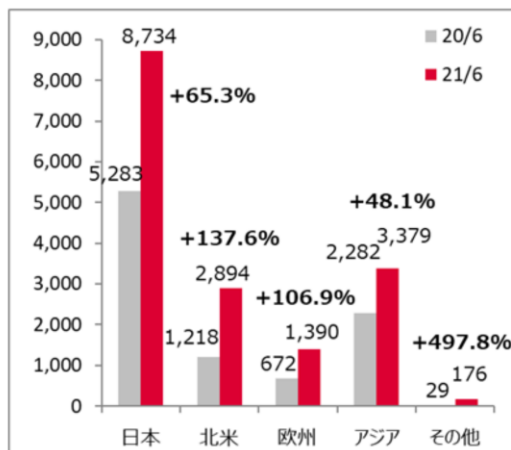
2022年3月期 第1四半期 所在地別セグメント情報 (前年比)

※為替影響を除く：前年為替レートを使用 (107.6円/ドル、118.5円/1-0、15.2円/元)

売上収益

営業利益

【単位：億円】
[]は営業利益率



2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

6/10

<地域別売上・営業利益 (現地通貨ベース) >

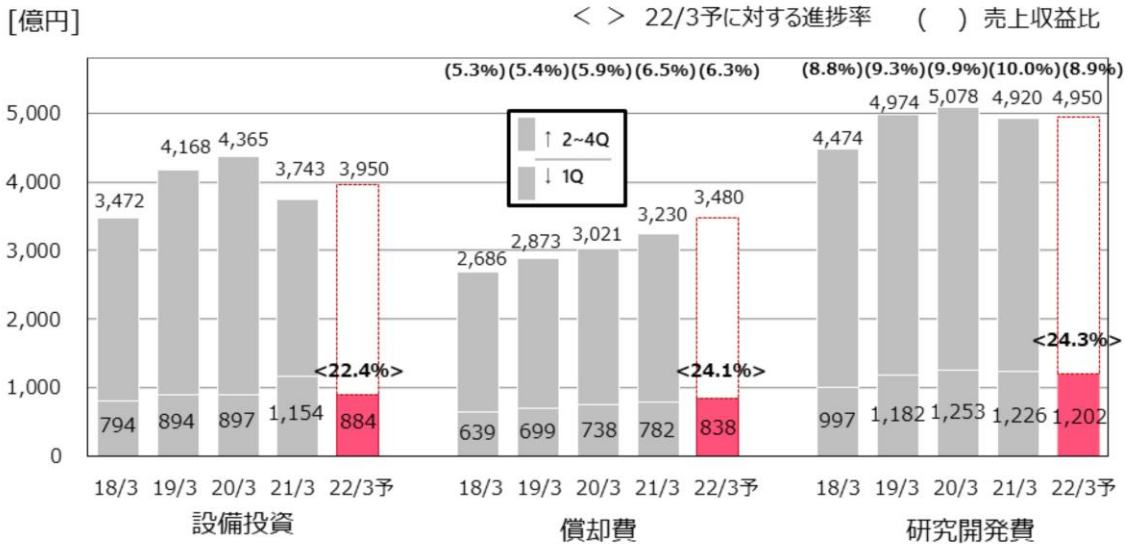
全地域

車両販売の回復が進み、全ての地域で増収増益

アジア

中国は昨年から好調のため微増、
それ以外の地域で急速に回復
今後の収益力向上に期待

設備投資・償却費・研究開発費の推移



<設備投資>

21/6期実績 884億円

22/3期予想 3,950億円

22/3期は、注力する電動化・安心分野において、投資を強化すると共に、案件を精査し、規律を持ってコントロール

<研究開発費>

21/6期実績 1,202億円

22/3期予想 4,950億円

CASE領域への投入にシフトさせるとともに、従来から進めている、ITインフラ活用やDX(デジタルトランスフォーメーション)、ソフト開発ツールによる効率化を一層推進

2022年3月期 通期予想

()内は売上収益比 【単位：億円、%】

	21/3時予想	今回予想	増減額	増減率	21/3期実績	最新予想と前年実績との増減	増減率
売上収益	54,600	55,400	+800	+1.5%	49,367	+6,033	+12.2%
営業利益	(7.6%) 4,130	(7.9%) 4,400	+270	+6.5%	(3.1%) 1,551	+2,849	+183.7%
税引前利益	(8.3%) 4,510	(8.7%) 4,810	+300	+6.7%	(3.9%) 1,938	+2,872	+148.3%
当期利益(※1)	(5.8%) 3,170	(6.1%) 3,360	+190	+6.0%	(2.5%) 1,251	+2,109	+168.7%

(※1) 親会社の所有者に帰属する当期利益

	為替レート	1ドル	105.0円	1ドル	106.1円	1.1円 円安	-	1ドル	106.1円
前提条件		11-0	125.0円	11-0	126.7円	1.7円 円安	-	11-0	123.7円
		1元	16.1円	1元	16.3円	0.2円 円安	-	1元	15.7円
	国内車両生産(※2)		909万台		882万台	-	-		788万台
	海外日系車生産(※2)		1,907万台		1,960万台	-	-		1,585万台
	(内、北米)(※2)		(546万台)		(545万台)	-	-		(450万台)

(※2) 21/3時予想・今回予想にはリスクは未反映のため、増減額・率については記載せず。



2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

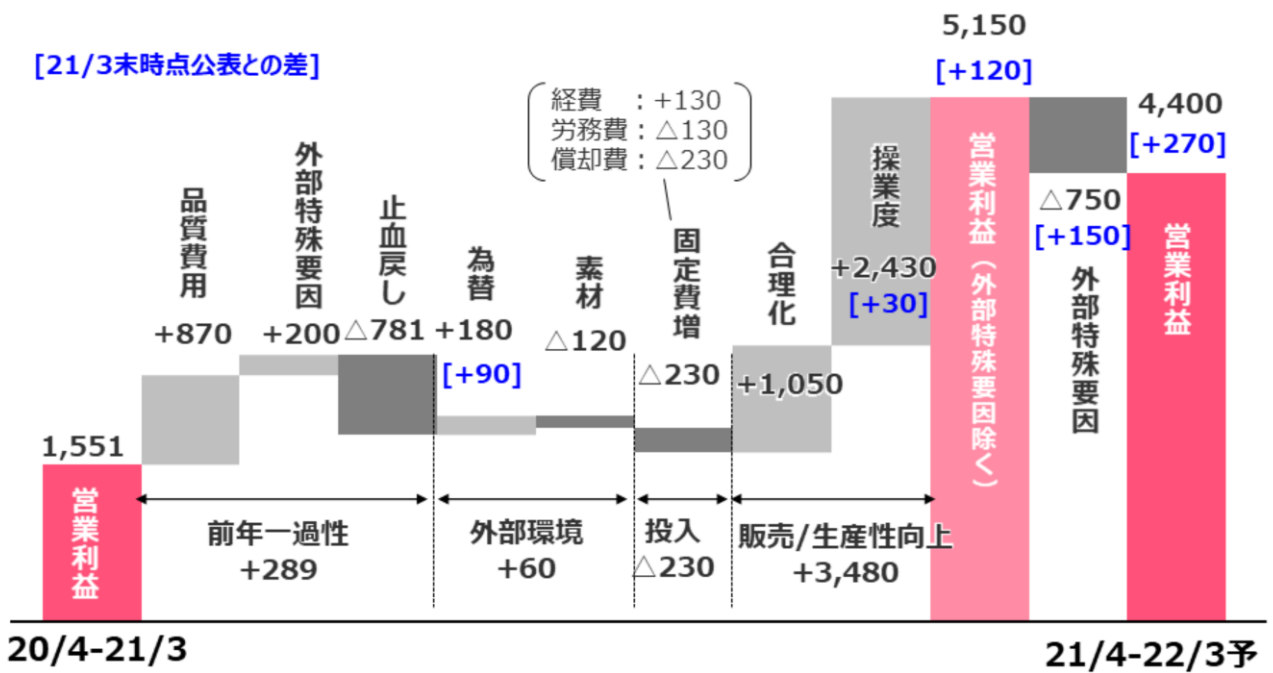
8/10

<通期予想>

- ・ 売上収益 5兆5,400億円
- ・ 営業利益 4,400億円
- ・ 前提レートは、ドル106.1円、ユーロ126.7円

不透明な環境下ではあるものの、
1Q3か月の好調な業績を反映し、上方修正

2022年3月期 通期予想 営業利益増減要因（前年比）



DENSO
Crafting the Core

2022年3月期 第1四半期 決算説明会 / 2021.7.30
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

9/10

<次年度の利益増減 当初公表との差>

為替の影響 +90億円

1Qの操業度 +30億円

外部特殊要因 +150億円

→1Qの半導体不足による車両生産の減少などが想定以下となったため

年間予想を 当初公表比 +270億円修正

株主還元

【株主還元方針】

株主資本比率の増加を抑えるため、資本コストを意識した
株主還元政策を実行・強化



『自己株式取得』を実施。（本日7/30の取締役決議事項）

- ・目的：株主の皆様への一層の還元と資本効率向上のため。
- ・上限：1,000億円または1,200万株の少ない方。

株主の皆さまへの還元と、資本効率の向上のため、
1,000億円または1,200万株を上限に、
自己株式を取得することを取締役会にて決議

企業価値の向上に、より一層努力していく

DENSO
Crafting the Core

参考資料

- ・前提となる為替レート／車両生産台数
- ・得意先別売上
- ・製品別売上
- ・所在地セグメント情報（円貨ベース）
- ・地域別 設備投資・償却費・研究開発費
- ・株主還元

前提となる為替レート／車両生産台数

		22/3通期						
		第1四半期			前年実績	当初予想	最新予想	前年比
		前年実績	当年実績	前年比				
為替レート (円)	USD	107.6	109.5	1.9円 円安	106.1	105.0	106.1	-
	EUR	118.5	132.0	13.5円 円安	123.7	125.0	126.7	3.0円 円安
	元	15.2	17.0	1.8円 円安	15.7	16.1	16.3	0.6円 円安
1円変動の 利益影響額 (億円)	USD				21	28	30	9
	EUR				8	9	10	2
	元				154	158	192	38
日系車両生産 台数 (万台)	国内	130	189	+ 45.9%	788	※ 909	※ 882	+11.9%
	北米	49	128	+ 163.9%	450	※ 546	※ 545	+21.0%
	海外日系車	190	442	+ 132.4%	1,585	※ 1,907	※ 1,960	+23.7%

(※) 車両減産リスク未反映

得意先別売上

【単位：億円,%】

区分	20/6期実績		21/6期実績		増減	増減率	為替等除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
トヨタ	3,610	47.2	6,558	48.3	2,947	81.6	76.9
ダイハツ	172	2.2	323	2.4	151	87.7	84.8
日野自動車	105	1.4	140	1.0	35	33.2	32.3
トヨタグループ計	3,888	50.8	7,021	51.7	3,132	80.6	76.0
ホンダ	607	8.0	917	6.9	310	51.0	43.4
ステランティス	186	2.4	524	3.9	338	181.2	163.0
(うちFCA)	149	1.9	421	3.1	272	183.2	167.7
(うちPSA)	38	0.5	103	0.8	66	173.7	144.6
GM	155	2.0	346	2.5	191	122.6	116.8
SUBARU	123	1.6	262	1.9	139	112.1	110.5
マツダ	118	1.5	255	1.9	137	115.8	113.3
現代・起亜	186	2.4	250	1.8	64	34.5	23.2
スズキ	112	1.5	247	1.8	135	120.2	114.9
フォード	145	1.9	236	1.7	91	63.1	55.5
いすゞ	74	1.0	183	1.4	109	148.8	144.8
日産自動車	111	1.4	177	1.3	66	60.1	55.6
VW・AUDI	93	1.2	151	1.1	58	61.5	45.4
BMW	71	0.9	128	0.9	57	79.9	63.0
三菱自動車	29	0.4	111	0.8	82	286.7	276.2
ポルシェ	59	0.8	79	0.6	20	32.3	18.8
ダイムラー	29	0.4	60	0.4	31	111.2	90.2
その他メーカー	501	6.6	954	7.1	453	90.3	79.4
OEM計	6,488	84.8	11,901	87.7	5,413	83.4	77.0
市販・非車載事業※	1,163	15.2	1,668	12.3	505	43.4	40.1
合計	7,651	100.0	13,569	100.0	5,918	77.3	71.4

※ OES（メーカー補給含む）、一般市販、新事業、設備売上等を含む

製品別売上

【単位：億円,%】

区分	20/6期実績		21/6期実績		増減	増減率	為替等除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
モビリティシステム	1,949	25.5	3,334	24.6	1,385	71.1	67.4
サーマルシステム	1,730	22.6	3,173	23.4	1,443	83.4	75.8
パワトレインシステム	1,691	22.1	3,090	22.8	1,399	82.8	76.7
エレクトリフィケーションシステム	1,436	18.8	2,684	19.8	1,248	86.9	81.6
センシングシステム&セミコンダクタ	229	3.0	414	3.1	185	80.8	76.4
その他 ※	252	3.3	368	2.6	116	45.8	30.2
自動車分野計	7,288	95.3	13,063	96.3	5,775	79.2	73.3
非車載事業計	363	4.7	506	3.7	144	39.6	33.7
合計	7,651	100.0	13,569	100.0	5,918	77.3	71.4

※ マルチメディア、設備売上、補修品、子会社向け「カブ」ブランド製品等を含む

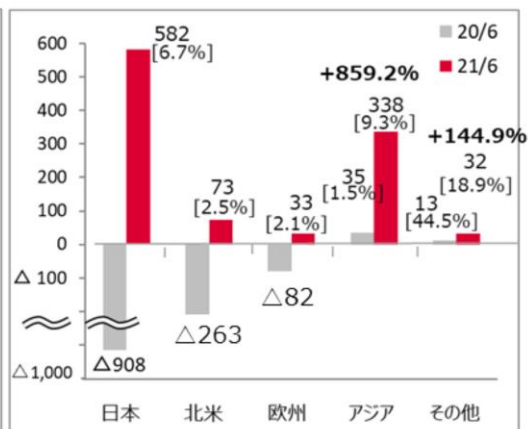
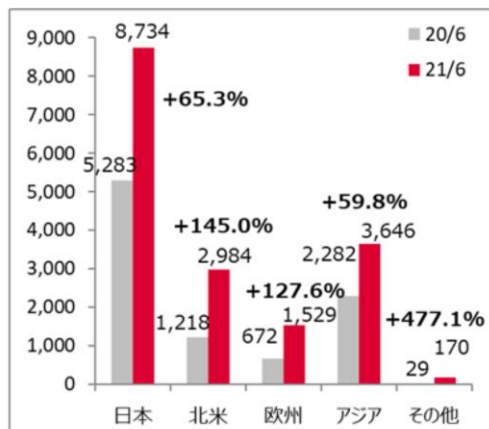
2022年3月期 第1四半期 所在地別セグメント情報（前年比）

円貨ベース

売上収益

営業利益

【単位：億円】
[]は営業利益率



地域別 設備投資/償却費、研究開発費

[単位：億円, %]

		21/3期		22/3期		21/6期	
		20/6期	実績	21/6期	予想	増減率	進捗率
設備投資	日本	869	2,576	593	2,500	△31.8%	23.7%
	北米	93	343	106	400	14.0%	26.5%
	欧州	37	168	47	200	27.0%	23.5%
	アジア	151	635	132	820	△12.6%	16.1%
	その他	4	21	6	30	50.0%	20.0%
	合計	1,154	3,743	884	3,950	△23.4%	22.4%
償却費	日本	495	2,057	525	2,170	6.1%	24.2%
	北米	99	395	103	430	4.0%	24.0%
	欧州	59	245	68	260	15.3%	26.2%
	アジア	125	519	138	600	10.4%	23.0%
	その他	4	14	4	20	0.0%	20.0%
	合計	782	3,230	838	3,480	7.2%	24.1%
研究開発費 (売上収益比)		1,226 (16.0%)	4,920 (10.0%)	1,202 (8.9%)	4,950 (8.9%)	△2.0%	24.3%

1株当たり配当金/DOE

